



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月30日

上場会社名 常和ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3258 URL http://www.jowa-hd.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小崎 哲資  
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役兼専務執行役員 (氏名)山本 正登 (TEL)03(3523)7536  
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月4日 配当支払開始予定日 平成26年12月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年9月30日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	13,776	21.4	4,269	25.1	3,708	26.7	2,062	21.3
26年3月期第2四半期	11,347	61.8	3,412	46.6	2,927	72.0	1,700	102.8

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 2,312百万円 (6.8%) 26年3月期第2四半期 2,165百万円 (451.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	124 78	—
26年3月期第2四半期	102 83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	291,494	35,190	12.1
26年3月期	277,943	33,374	12.0

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 35,190百万円 26年3月期 33,374百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	30 00	—	30 00	60 00
27年3月期	—	30 00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	30 00	60 00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	23.1	8,500	23.1	7,100	24.0	4,000	29.9	241 94

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

27年3月期2Q	16,533,000株	26年3月期	16,533,000株
27年3月期2Q	223株	26年3月期	223株
27年3月期2Q	16,532,777株	26年3月期2Q	16,532,833株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいた分析・判断によるものであり、実際の業績につきましては、経営環境の変化等により大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

- ・当社は、当第2四半期決算短信開示後すみやかに、当第2四半期連結決算の概要についての補足説明資料を当社ホームページに掲載する予定です。

- ・当社は、以下のとおり第2四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料、動画については、開催後すみやかに当社ホームページに掲載する予定です。

平成26年11月11日 (火) 第2四半期決算説明会 (機関投資家・アナリスト向け)

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成26年4月1日～平成26年9月30日、以下「当第2四半期」という。）の我が国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動がみられましたが、基調的には緩やかな回復を続けました。しかしながら、足許の景気動向をみますと、消費税率引き上げの影響、急激な円安、欧米経済の先行き不透明感、新興国・資源国の経済動向など、さまざまなリスクを抱えているのも事実です。こうした点を十分踏まえ、事業を取り巻く環境の変化には引き続き注視していく必要があります。

賃貸オフィスビル市場の動向をみますと、東京都心5区の空室率が当第2四半期中に6%台後半から5%台後半まで低下するなど、需給は着実に改善しております。賃料も下げ止まり、概ね横這いで推移しておりますが、東京都心5区の募集賃料が小幅ながら上昇に転じるなど、一部に改善の兆しも窺われます。

ホテル業界におきましては、景気の回復や来日外国人の増加を背景に需要は底堅く推移しており、稼働率、客室単価とも回復しております。

ゴルフ場業界におきましては、一部に需要が戻る動きもみられますが、その水準はなお低く、今後もゴルフ場間の厳しい競争激化が続くものと認識しております。

当第2四半期の連結業績につきましては、売上高は13,776百万円（前年同四半期11,347百万円 前年同四半期比21.4%増）、営業利益は4,269百万円（前年同四半期3,412百万円 前年同四半期比25.1%増）、経常利益は3,708百万円（前年同四半期2,927百万円 前年同四半期比26.7%増）、固定資産除却関連損により特別損失を計上しましたが、四半期純利益は2,062百万円（前年同四半期1,700百万円 前年同四半期比21.3%増）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

#### ①不動産事業

当第2四半期は、既存物件において、賃料引き下げ及び退去の防遏に努めつつ、新規入居獲得にも注力しました。さらに国内外の新規取得物件が寄与したことに加え、住宅分譲等もあり、売上高は10,795百万円（前年同四半期8,322百万円 前年同四半期比29.7%増）、営業利益は3,643百万円（前年同四半期3,174百万円 前年同四半期比14.8%増）となりました。

#### ②ホテル事業

当第2四半期は、既存ホテルで前年同四半期に比べ稼働率は低下したものの客室単価が向上し増収増益となりましたが、建て替えのための閉店、及び新規ホテルの創業赤字等により、売上高は2,726百万円（前年同四半期2,741百万円 前年同四半期比0.6%減）、営業利益は624百万円（前年同四半期802百万円 前年同四半期比22.2%減）となりました。

#### ③ゴルフ事業

当第2四半期は、単価が前年同四半期に比べ下落したものの、来場者数の増加により、売上高は349百万円（前年同四半期335百万円 前年同四半期比4.1%増）、コスト削減等もあり、営業利益は42百万円（前年同四半期28百万円 前年同四半期比51.3%増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第2四半期末の資産合計は、291,494百万円となり、前期末比13,550百万円の増加となりました。これは、オフィスビル取得等により有形固定資産が前期末比14,477百万円増加したこと等によるものです。

当第2四半期末の負債合計は、256,303百万円となり、前期末比11,734百万円の増加となりました。なお、当第2四半期末の借入金残高は前期末比12,726百万円増加いたしました。

当第2四半期末の純資産合計は、35,190百万円となり、前期末比1,816百万円の増加となりました。これは、利益剰余金が1,566百万円増加したこと等によるものです。

**(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明**

(平成27年3月期の業績見通し)

通期の連結業績見通しは、平成26年5月9日公表のとおりで、変更はございません。

(当第2四半期末の剰余金の配当(中間配当))

当第2四半期末の剰余金の配当(中間配当)は、既公表の利益配分に関する基本方針ならびに当第2四半期の業績及び連結業績見通しを踏まえ、平成26年5月9日に予想として公表しましたとおり、1株当たり30円といたしました。なお、期末配当は、基本方針に基づき、1株当たり30円を計画しております。

**2. サマリー情報(注記事項)に関する事項**

**(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動**

該当事項はありません。

**(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用**

該当事項はありません。

**(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示**

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,433,238	1,944,785
受取手形及び売掛金	548,220	2,028,541
商品	3,212	5,405
販売用不動産	2,490,321	880,128
原材料及び貯蔵品	13,549	15,111
繰延税金資産	367,758	447,731
その他	791,014	546,649
貸倒引当金	△281	△296
流動資産合計	6,647,035	5,868,056
固定資産		
有形固定資産		
信託建物及び信託構築物(純額)	66,459,497	70,782,464
土地	17,963,803	19,171,397
コース勘定	1,489,299	1,489,299
信託土地	137,357,006	144,225,666
建設仮勘定	1,844,111	2,699,719
その他(純額)	18,162,676	19,385,587
有形固定資産合計	243,276,394	257,754,134
無形固定資産		
11,290,205	11,290,205	11,305,386
投資その他の資産		
投資有価証券	15,762,007	15,575,521
繰延税金資産	72,636	74,433
その他	905,754	926,805
貸倒引当金	△10,405	△9,925
投資その他の資産合計	16,729,992	16,566,834
固定資産合計	271,296,593	285,626,355
資産合計	277,943,628	291,494,412

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,531	2,756
短期借入金	27,166,280	30,621,920
1年内返済予定の長期借入金	36,766,668	45,794,192
未払法人税等	1,677,939	1,171,012
賞与引当金	109,924	118,723
本社移転損失引当金	44,574	-
ポイント引当金	5,331	5,091
株主優待引当金	39,192	31,204
その他	4,601,358	3,294,503
流動負債合計	70,413,801	81,039,403
固定負債		
長期借入金	158,241,113	158,484,175
繰延税金負債	2,319,455	2,391,488
役員退職慰労引当金	359,758	400,960
環境対策引当金	193,741	193,741
退職給付に係る負債	717,126	686,036
受入敷金保証金	12,299,506	13,094,045
その他	24,630	13,624
固定負債合計	174,155,330	175,264,071
負債合計	244,569,132	256,303,474
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,838,744	7,838,744
資本剰余金	7,754,150	7,754,150
利益剰余金	14,310,581	15,877,570
自己株式	△376	△376
株主資本合計	29,903,099	31,470,088
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,630,690	3,483,722
為替換算調整勘定	△159,293	237,126
その他の包括利益累計額合計	3,471,397	3,720,848
純資産合計	33,374,496	35,190,937
負債純資産合計	277,943,628	291,494,412

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	11,347,796	13,776,675
売上原価	6,487,875	7,863,288
売上総利益	4,859,921	5,913,387
販売費及び一般管理費		
販売手数料	4,107	3,968
広告宣伝費	14,281	17,442
役員報酬	254,267	276,014
給料及び手当	366,621	443,651
賞与引当金繰入額	67,735	82,978
退職給付費用	17,284	21,393
役員退職慰労引当金繰入額	43,211	50,144
株主優待引当金繰入額	29,379	20,715
その他	650,826	727,491
販売費及び一般管理費合計	1,447,716	1,643,799
営業利益	3,412,205	4,269,587
営業外収益		
受取利息	258	125
受取配当金	211,596	246,763
その他	60,420	23,041
営業外収益合計	272,275	269,930
営業外費用		
支払利息	749,937	829,193
その他	6,906	1,865
営業外費用合計	756,844	831,059
経常利益	2,927,637	3,708,458
特別利益		
固定資産売却益	-	23,990
保険差益	-	5,209
特別利益合計	-	29,200
特別損失		
固定資産除却関連損	62,461	400,967
特別損失合計	62,461	400,967
税金等調整前四半期純利益	2,865,175	3,336,691
法人税、住民税及び事業税	1,127,189	1,246,161
法人税等調整額	37,849	27,557
法人税等合計	1,165,039	1,273,718
少数株主損益調整前四半期純利益	1,700,136	2,062,972
少数株主利益	-	-
四半期純利益	1,700,136	2,062,972

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,700,136	2,062,972
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	464,890	△146,968
為替換算調整勘定	-	396,419
その他の包括利益合計	464,890	249,451
四半期包括利益	2,165,026	2,312,424
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,165,026	2,312,424
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,865,175	3,336,691
減価償却費	1,713,465	2,209,709
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,148	8,798
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△55,224	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	△31,089
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	27,743	41,201
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,400	△464
本社移転損失引当金の増減額(△は減少)	-	△44,574
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△79	△240
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△6,549	△7,988
受取利息及び受取配当金	△211,855	△246,889
支払利息	749,937	829,193
有形固定資産売却損益(△は益)	-	△23,990
固定資産除却関連損	62,461	400,967
売上債権の増減額(△は増加)	94,483	△1,727,343
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,267,897	1,609,635
匿名組合出資金の増減額(△は増加)	△29,635	-
仕入債務の増減額(△は減少)	283	224
未払費用の増減額(△は減少)	13,086	46,300
未収消費税等の増減額(△は増加)	856,132	222,464
受入敷金保証金の増減額(△は減少)	1,530,404	793,426
その他	203,577	△627,024
小計	9,081,053	6,789,009
利息及び配当金の受取額	211,855	246,889
利息の支払額	△784,354	△838,767
法人税等の支払額	△773,366	△1,746,095
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,735,187	4,451,034
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△16,050,459	△17,173,613
有形固定資産の売却による収入	-	107,426
無形固定資産の取得による支出	△48,149	△93,523
貸付金の回収による収入	1,675	200
貸付けによる支出	△150	△200
その他	5,878	△192
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,091,206	△17,159,902
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	3,907,640	3,455,640
長期借入れによる収入	24,176,000	26,342,500
長期借入金の返済による支出	△19,416,334	△17,071,914
配当金の支払額	△495,318	△496,543
リース債務の返済による支出	△30,731	△28,085
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,141,256	12,201,596
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	18,818
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△214,762	△488,452
現金及び現金同等物の期首残高	2,264,434	2,433,238
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,049,672	1,944,785

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	不動産事業	ホテル事業	ゴルフ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,283,596	2,736,056	328,143	11,347,796	—	11,347,796
セグメント間の内部 売上高又は振替高	39,167	5,792	7,206	52,166	△52,166	—
計	8,322,764	2,741,849	335,350	11,399,963	△52,166	11,347,796
セグメント利益	3,174,754	802,599	28,018	4,005,371	△593,166	3,412,205

(注) 1 セグメント利益の調整額△593,166千円には、セグメント間取引消去258,394千円、及び各報告セグメントに配分していない全社費用△851,561千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	不動産事業	ホテル事業	ゴルフ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,715,968	2,719,327	341,379	13,776,675	—	13,776,675
セグメント間の内部 売上高又は振替高	79,619	6,883	7,780	94,284	△94,284	—
計	10,795,588	2,726,211	349,159	13,870,959	△94,284	13,776,675
セグメント利益	3,643,614	624,345	42,399	4,310,359	△40,771	4,269,587

(注) 1 セグメント利益の調整額△40,771千円には、セグメント間取引消去931,107千円、及び各報告セグメントに配分していない全社費用△971,879千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

3 第1四半期連結会計期間より当社グループにおいて経営管理料制度を導入しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当第2四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）

固定資産の取得

当社連結子会社の常和不動産㈱は、平成26年10月2日開催の取締役会において、当社グループの優良収益物件投資の一環として以下のとおり固定資産（信託受益権）を取得することを決議いたしました。

取得物件の内容	「パークシティ武蔵小杉プラザ」
	神奈川県川崎市中原区新丸子東三丁目
	商業施設
	土地 6,104.63㎡（登記簿上） 建物 12,223.72㎡（登記簿上）
取得価額（消費税別）	10,800百万円
契約締結日	平成26年10月2日
引渡予定日	平成26年12月17日